

		令和2年度までの整備等の状況	令和3年度の取組等
利活用推進	日常的な利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール端末の配備時期(令和2年11月～令和3年3月)に応じて、配備が完了した学校から順次利用開始 ・利活用推進に向けた周知・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察やワークシート等、校内での諸活動に1人1台端末を利活用し、教員・児童生徒ともまず慣れる(令和3年4月～) ・利活用推進に向けた周知・啓発
	授業での利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・既存タブレット端末の活用事例集を作成・展開(令和元年度) ・GIGAスクール端末の配備時期に応じて、配備が完了した学校から順次利用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール端末の日常的な活用事例と各教科での授業実践事例を収集し、随時全市に周知するとともに事例集を作成(令和4年2月頃)し、全市へ展開 ・家庭でのオンライン学習の練習を実施し、臨時休校時等でも円滑にオンライン学習できる体制を構築(令和3年4月～)
学習環境の整備	ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール端末を配備(小・中学校:1人1台, 高校:1学年分) ・充電保管庫を配備(小・中学校:普通教室分, 高校:1学年分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校毎の人数増減へ対応(端末移設)しつつ運用管理を継続(令和3年5月～6月)
	ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・教育用クラウド(Google Workspace for Education)を整備し、付属ソフト(文書・表計算・プレゼンテーション等)の利用が可能(令和2年12月) ・配付されたアカウントを用いて、家庭での利用も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・有償の学習支援ソフトについて、希望校での無償試用を通じて評価・検討 ・学習者用デジタル教科書について、国の実証事業への参加を通じて評価・検討
	ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・同時利用率を考慮し、児童生徒の約8分の1(約10,000人)が同時にテレビ会議システムを利用できる分のインターネット接続回線の整備に向けた予算化(令和2年度) ・普通教室+αに無線LAN環境を整備(令和2年11月～令和3年3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記インターネット接続回線の増強を実施(令和3年8月完了予定) ・回線の利用状況を確認しながら運用管理を継続
学校支援	ヘルプデスク 研修支援 校務支援システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器活用研修, 学校情報化研修等の実施(令和2年8月～令和3年2月) ・不登校児童生徒への学習支援(令和3年3月～) ・病気療養中児童生徒への学習支援(令和2年7月～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業づくり研修(各教科)の集合研修及び教育用クラウド等活用の教員向けオンライン研修を実施(令和3年5月～) ・ヘルプデスクにより教員への操作支援を実施(令和3年4月～) ・訪問型の研修や端末操作に関する支援を実施(令和3年5月～) ・校務支援システムの機能追加検討(家庭～学校間の欠席連絡)